

学科名	電気通信工学科 情報学科						
科目名	情報処理Ⅱ						
科目区分	リテラシー科目	単位数	3単位	開講時期	1年次後期		
必修・選択の別	必修科目						
担当者	和田 広美						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> •Excelを使って、数値データを処理し、表やグラフで表現できる。 •Excelを使って、データ処理に必要な計算式を立て適切な関数を利用できる。 •共通:Microsoft Office Specialist Excel2013を取得する。 •共通:Microsoft Office Specialist PowerPoint2013を取得する。 						
日程と内容	<p>9/15 上級・中級・初級：導入講義、Excelの基本操作</p> <p>9/26 上級：シートやブックの作成と管理、中級・初級：Excelの基本操作とMOS PowerPoint対策</p> <p>9/29 上級・中級：シートやブックの作成と管理、初級：Excelの基本操作とMOS PowerPoint対策</p> <p>10/6 上級：セルやセル範囲の作成、中級・初級：シートやブックの作成と管理</p> <p>10/13 上級：テーブル作成、中級：セルやセル範囲の作成、初級：シートやブックの作成と管理</p> <p>10/20 上級：数式や関数、中級：テーブルの作成、初級：セルやセル範囲の作成</p> <p>10/27 上級・中級：数式や関数、初級：テーブルの作成</p> <p>11/10 上級：グラフの作成、中級・初級：数式や関数</p> <p>11/17 上級・中級：グラフの作成、初級：数式や関数</p> <p>11/24 上級：オブジェクトの作成、中級・初級：グラフの作成</p> <p>12/1 上級：本試験対策、中級：オブジェクトの作成、初級：グラフの作成</p> <p>12/8 上級・中級：本試験対策、初級：オブジェクトの作成</p> <p>12/15 上級：実践活用、中級・初級：本試験対策</p> <p>12/22 上級・中級：実践活用、初級：本試験対策</p> <p>1/12 上級・中級・初級：実践活用</p> <p>1/26 上級・中級・初級：定期試験を行う</p>						
成績評価基準	定期試験	50%	実技				
	臨時試験		部外評価				30%
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題	20%	計				100%
	演習						
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> •Excelを使って、数値データを処理し、表やグラフで表現できる:達成できた •Excelを使って、データ処理に必要な計算式を立て適切な関数を利用できる:達成できた •共通:Microsoft Office Specialist Excel2013を取得する:約77%達成できた •共通:Microsoft Office Specialist PowerPoint2013を取得する:約60%達成できた 						
反省点	MOS2013から試験形式が変わったことによる合格率の大幅な低下や受験者数の減少は、ExcelとPowerPointの両科目とも無かったのが良かった。しかし、実力はあるが受験しないままの学生もいたため、この点を反省する。						
来年度の計画	今年度の結果を踏まえて、PowerPoint対策を見直し受験者の増加に努める。さらに、実力がある学生が未取得のままにならないように対策を考える。また、MOS対策だけでなく実践でも使いこなせるように練習時間をとる。						
授業評価アンケートに対するコメント	この授業の総合評価が10点満点中の平均8.2点であり、全科目の平均値8.1点よりも少し高かったのが良好だと判断している。ただ1つ、自学自習の時間は全科目の平均値よりも低い。そのため、対策として自学自習の習慣をつけるために、少しずつ様子を見ながら課題を頻繁に出していく。						
履修登録者数	98名	定期試験 受験者数	93名	合格者数	89名	合格率	96%